

4-2-1. 卒業要件

情報連携学科の卒業要件は次のとおりです。

- (1) 卒業要件となる科目で 124 単位以上を修得すること。
- (2) 基盤教育科目は、哲学・思想から 2 単位以上を修得すること。
- (3) コミュニケーション科目は、必修科目を含み 12 単位以上を修得すること。
- (4) 情報連携学基盤科目は、必修科目 28 単位を修得すること。
- (5) 連携科目は、必修科目 10 単位を修得すること。
- (6) 情報科目群 5 群および連携科目群 2 群から、情報科目群 1 つを含む 2 つの科目群を選択し、各科目群で定める必修科目 16 単位を修得し、かつ選択した科目群およびその他の科目群から 10 単位以上、合計 42 単位以上を修得すること。
- (7) 専門科目において、卒業論文の必修科目 8 単位を修得すること。

4-2-2. 科目群履修条件

2 年次以降の各科目群の科目を履修するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) コミュニケーション科目、情報連携学基盤科目、連携科目のうち 1 年次の必修科目を 26 単位以上修得すること。

4-2-3. 卒業研究着手条件

卒業研究を履修するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) 卒業要件となる科目で 100 単位以上を修得すること。
- (2) コミュニケーション科目は、必修科目を含み 12 単位以上を修得すること。
- (3) 情報連携学基盤科目は、必修科目 28 単位を修得すること。
- (4) 連携科目は、必修科目 10 単位を修得すること。
- (5) 情報科目群 5 群および連携科目群 2 群から、情報科目群 1 つを含む 2 つの科目群を選択し、各科目群で定める必修科目から合計 24 単位以上を修得すること。

4-2-1. 卒業要件

情報連携学科の卒業要件は次のとおりです。

- (1) 卒業要件となる科目で 124 単位以上を修得すること。
- (2) 基盤教育科目は、哲学・思想から 6 単位以上、学問の基礎（社会科学）から 4 単位以上を修得し、情報連携学基盤科目は、必修科目 2 単位を含む 8 単位以上を修得すること。
- (3) コミュニケーション科目は、必修科目を含み 12 単位以上を修得すること。
- (4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目 14 単位を修得すること。
- (5) 専門科目のうち情報連携応用科目は、所属するコースの必修科目 20 単位を含む 36 単位以上を修得すること。
- (6) 演習・実習科目のうち情報連携基礎演習は、必修科目 8 単位を修得すること。
- (7) 演習・実習科目のうち情報連携応用演習は、所属するコースの必修科目を含む 12 単位以上を修得すること。
- (8) 演習・実習科目のうち情報連携実習及び卒業論文は、必修科目 16 単位を修得すること。

4-2-2. コース分け条件

2 年次以降のコースに所属するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) 情報連携学基盤科目、コミュニケーション科目、専門科目のうち情報連携基礎科目、演習・実習のうち情報連携基礎演習及び情報連携実習について、必修科目を 22 単位以上修得すること。
- (2) 情報連携ビジネス概論、情報連携シビルシステム概論、情報連携エンジニアリング概論、情報連携デザイン概論のいずれかを修得すること。

4-2-3. 卒業研究着手条件

卒業研究を履修するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) 卒業要件となる科目で 100 単位以上を修得すること。
- (2) 情報連携学基盤科目は、必修科目 2 単位を含む 8 単位以上を修得すること。
- (3) コミュニケーション科目は、必修科目を含み 12 単位以上を修得すること。
- (4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目 14 単位を修得すること。
- (5) 演習・実習科目のうち情報連携基礎演習は、必修科目 8 単位を修得すること。
- (6) 専門科目のうち情報連携応用科目と演習・実習科目のうち情報連携応用演習について、所属するコースの必修科目を 24 単位以上を修得すること。
- (7) 演習・実習科目のうち情報連携実習は、必修科目 8 単位を修得すること。

4-2-1. 卒業要件・学位の授与

情報連携学科の卒業要件は次のとおりです。

- (1) 卒業要件となる科目で 124 単位以上を修得すること。
- (2) 基盤教育科目は、哲学・思想から 6 単位以上、経済・金融から 4 単位以上を修得し、情報連携学基盤科目は、必修科目 2 単位を含む 8 単位以上を修得すること。
- (3) コミュニケーション科目は、必修科目を含む英語科目について 12 単位以上を修得すること。ただし、外国人留学生入試で入学した外国人留学生は、日本語科目について必修科目を含む 12 単位以上を修得すること。
- (4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目 10 単位を修得すること。
- (5) 専門科目のうち情報連携応用科目は、所属するコースの必修科目 24 単位を含む 36 単位以上を修得すること。
- (6) 演習・実習のうち情報連携基礎演習は、必修科目 4 単位を修得すること。
- (7) 演習・実習のうち情報連携応用演習は、所属するコースの必修科目を含む 16 単位以上を修得すること。
- (8) 演習・実習のうち情報連携実習及び卒業論文は、必修科目 16 単位を修得すること。

4-2-2. コース分け条件

2 年次以降のコースに所属するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) 情報連携学基盤科目、コミュニケーション科目、専門科目のうち情報連携基礎科目、演習・実習のうち情報連携基礎演習及び情報連携実習について、必修科目を 22 単位以上修得すること。
- (2) 情報連携ビジネス概論、情報連携シビルシステム概論、情報連携エンジニアリング概論、情報連携デザイン概論のいずれかを修得すること。

4-2-3. 卒業研究着手条件

卒業研究を履修するためには、下記の条件を満たす必要があります。

- (1) 卒業要件となる科目で 100 単位以上を修得すること。
- (2) 情報連携学基盤科目は、必修科目 2 単位を含む 8 単位以上を修得すること。
- (3) コミュニケーション科目は、必修科目を含む英語科目について 12 単位以上を修得すること。ただし、外国人留学生入試で入学した外国人留学生は、日本語科目について必修科目を含む 12 単位以上を修得すること。
- (4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目 10 単位を修得すること。
- (5) 演習・実習のうち情報連携基礎演習は、必修科目 4 単位を修得すること。
- (6) 専門科目のうち情報連携応用科目と演習・実習のうち情報連携応用演習について、所属するコースの必修科目を 32 単位以上修得すること。
- (7) 演習・実習のうち情報連携実習は、必修科目 8 単位を修得すること。